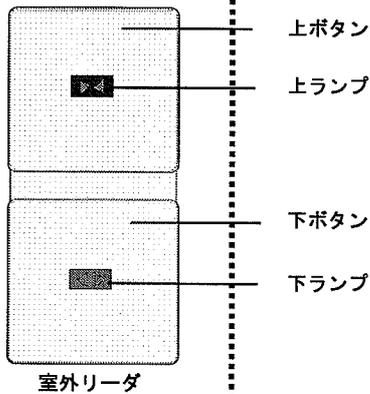


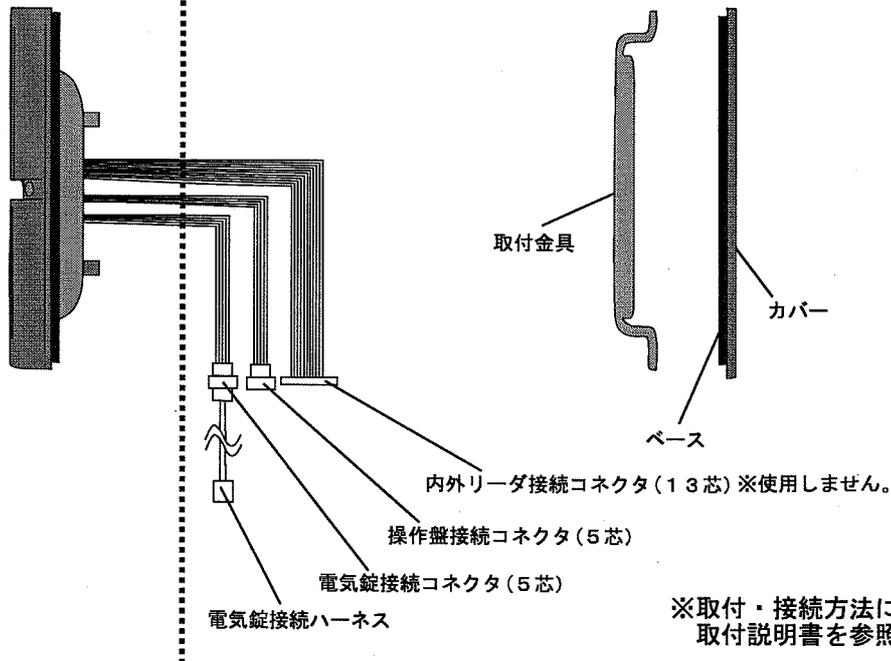
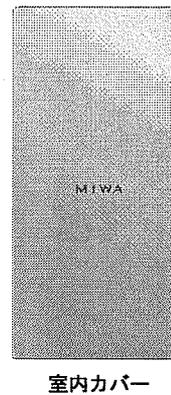
■第3章 リーダ : 2. タッチリーダー  
1) 各部の説明

1-1. リーダ各部の名称

【 室外側 】

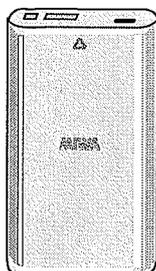


【 室内側 】



※取付・接続方法については、リーダに付属の取付説明書を参照してください。

1-2. ID (タッチキー)



キー(鍵)の収納方法は、タッチキーに付属の取扱説明書を参照してください。  
電池の交換方法は、29ページを参照してください。

【タッチキー】

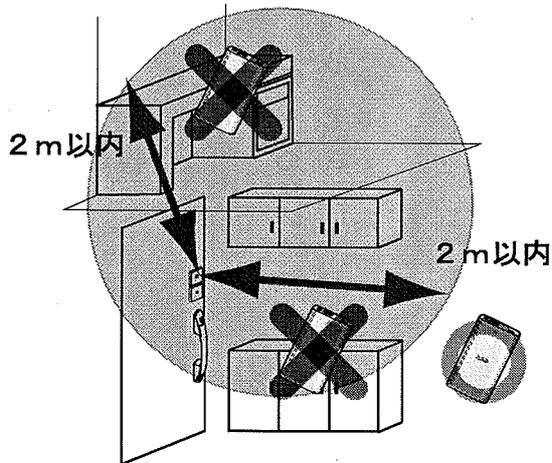
お手持ちのキー(鍵)を収納して一体形としてお持ち頂けます。

型式: EW-1219 (TLTC-K01)

※( )内記号は美和ロック(株)の製品記号を示します。

■第3章 リーダ / 2. タッチリーダー  
2) タッチリーダーの運用上の注意

\* タッチキーは室外リーダーより2m以内の場所に置かないでください。

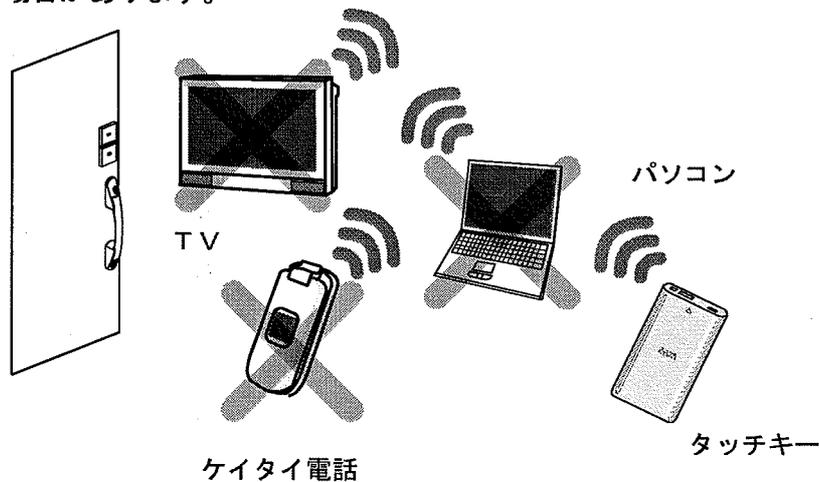


タッチキーを扉近くに置き忘れた時、室外側から解錠される場合があります。  
それを防止する為に約6秒以上タッチキーに振動がない場合、リーダーとの通信を停止する仕様となっています。

上記のような機能がついておりますが、より安心してご使用いただくため、タッチキーはリーダーより2m以内の場所には置かないでください。

※タッチキーに振動を与えると再度通信を開始します。

- \* タッチキーを使用しない時は扉から離れた振動のない場所に保管してください。タッチキーを常に振動のある場所に保管すると、電池寿命が著しく短くなる場合があります。
- \* タッチキーは微弱電磁波を利用した製品の為、環境により検知距離が著しく変化（長くなる、または短くなる）する場合があります。
- \* 扉の周辺に電磁波を発生する機器を設置しないでください。タッチキーの検知距離が著しく短くなる場合があります。



■第3章 リーダ / 2. タッチリーダ  
3) IDキー (タッチキー) 登録・抹消方法

■ 本電気錠は、異なるIDキーを最大8個まで登録することができます。

通常のIDキーの登録(初回及び追加)は下記登録方法「連続登録」で行ってください。

又、IDキーを紛失した場合は、一度「全抹消」(次ページ参照)を行い、再度、全てのIDキーを「連続登録」で登録してください。

IDキーの登録アドレスは管理台帳(P36)に記録してください。登録・抹消操作中は、電気的施解錠できません。

\* 登録前に全てのIDキーを室外リーダから2m以上離してください。(IDキーがリーダの近くにあると誤って登録されてしまう場合があります。)

3-1. 登録 (連続登録)

1) 扉を解錠・開扉の状態にする。

解錠・開扉以外の状態では登録できません。

2) 自動施錠設定スイッチを切り替える。(1回目の切替え)

自動施錠設定スイッチがOFF(下)の時はON(上)に、ONの時はOFFにする。

3) 自動施錠設定スイッチの切り替えを元に戻す。(2回目の切替え)

4) 室外リーダの下ボタンを押し続ける。(ピッと音がします)

ブザー設定が音無しの場合は音はしません。

5) リーダの上ランプと下ランプが交互に赤色点滅を始める。

6) 5秒後、上ランプと下ランプの交互赤色点滅が止まる。(ピッピッと音がします)

ブザー設定が音無しの場合は音はしません。

7) 空きアドレスがリーダの上ランプと下ランプで「点滅」表示される。

アドレス	1	2	3	4	5	6	7	8
リーダのランプ表示「点滅」	緑色	橙色	赤色	緑色	橙色	赤色	緑色 緑色	橙色 橙色

上ランプが緑色「点灯」(下ランプは消灯)の場合は、既に8個のIDキーが登録されています。その場合は追加登録できません。

8) (ボタンから手を離し、) 登録したいIDキーをリーダにかざす。

9) IDキーが登録される。(ピッピッと音がします)

ブザー設定が音無しの場合は音はしません。

IDキーが登録されると、次の空きアドレスを表示します(空きアドレスがある場合)。

登録済みのIDキーは登録できません(重複登録不可)。

IDキーが反応しづらい場合は、IDキーをリーダに近づけたり、位置をずらしたりしてください。

\* IDキーは2m以上離してから、1つずつ順番に10cm以内に近づけてください。

<続けて他のIDキーを登録する>

8) ~ 9) の操作を繰り返してください。

※全アドレスが登録済みになると、終了します。

<登録操作を終了する>

10秒間そのまま放置する

リーダの上ランプと下ランプは消灯します。

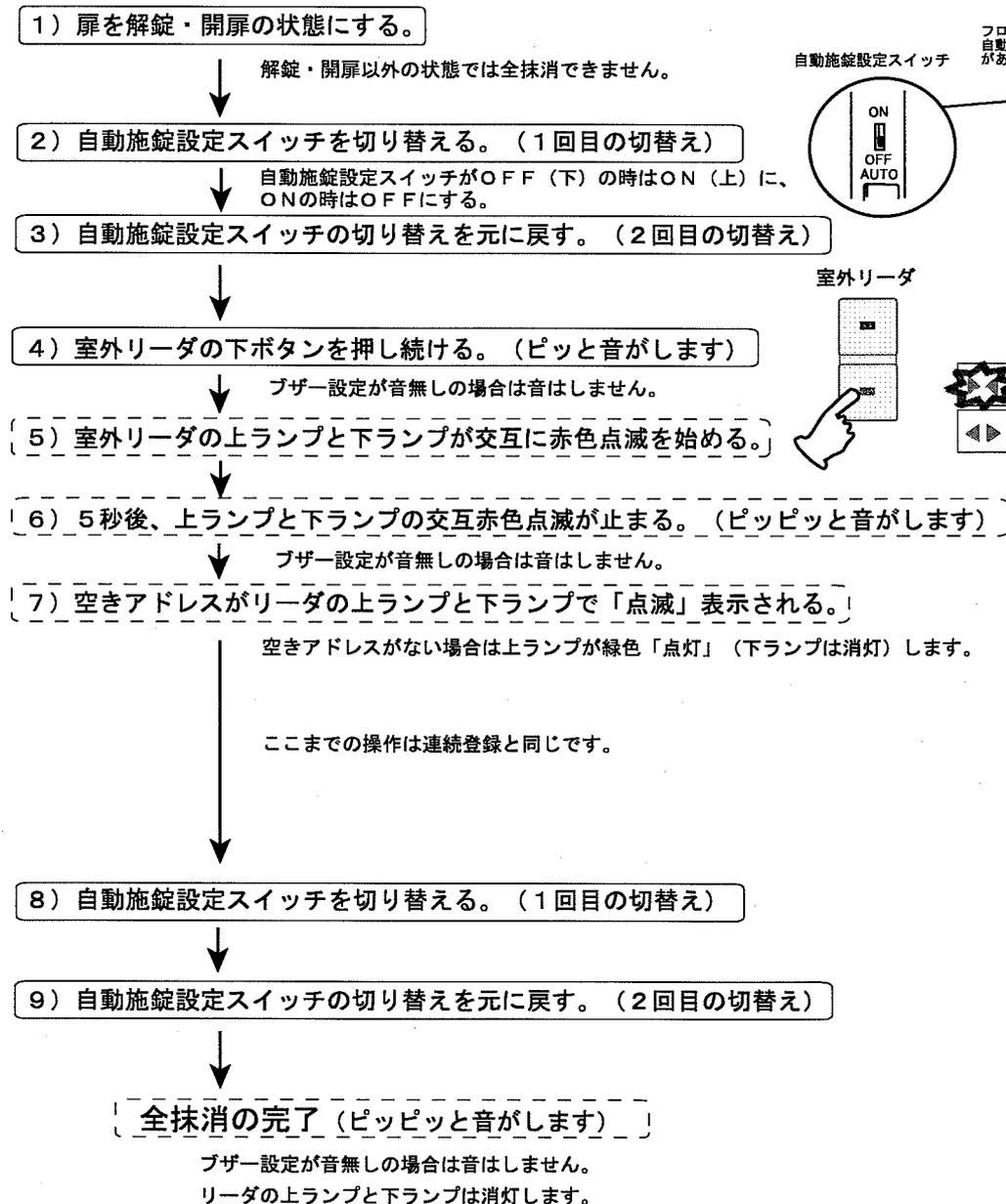
※各操作は10秒以内に行ってください。10秒以上経過した場合は最初からやり直してください。

\* 作業後は登録したIDキーで正しく操作できるか確認してください。

■第3章 リーダ / 2. タッチリーダー  
3) IDキー（タッチキー）の登録・抹消方法

3-2. 全抹消

- \* 全抹消操作を行うと全てのIDキーでの施錠操作ができなくなります。誤って操作しない様ご注意ください。
- \* 操作中に、室外リーダーにIDキーをかざすと、全抹消ができなくなります。
- \* 作業前に全てのIDキーをリーダーから2m以上離してください。



\* 抹消後はIDキーで操作できないことを確認してください。

\* 各動作は10秒以内に行ってください。  
10秒以上操作がない場合、全抹消が終了します。

■第3章 リーダ / 2. タッチリーダ  
3) IDキー(タッチキー)の登録・抹消方法

3-3. 個別登録と個別抹消

\* 作業前に全てのIDキーをリーダから2m以上離してください。

1) 扉を解錠・開扉の状態にする。

解錠・開扉以外の状態では個別登録・個別抹消できません。

2) 自動施錠設定スイッチを切り替える。(1回目の切替え)

自動施錠設定スイッチがOFF(下)の時はON(上)に、ONの時はOFFにする。

3) 自動施錠設定スイッチの切り替えを元に戻す。(2回目の切替え)

4) 室外リーダの下ボタンを押し続ける。(ピッと音がします)

ブザー設定が音無しの場合は音はしません。

5) 室外リーダの上ランプと下ランプが交互に赤色点滅を始める。

6) 5秒後、上ランプと下ランプの交互赤色点滅が止まる。(ピッピッと音がします)

ブザー設定が音無しの場合は音はしません。

7) 空きアドレスがリーダの上ランプと下ランプで「点滅」表示される。

アドレス	1	2	3	4	5	6	7	8
リーダのランプ表示「点滅」	緑色	橙色	赤色	緑色	橙色	赤色	緑色	橙色

上ランプが緑色「点灯」(下ランプは消灯)の場合は、既に8個のIDキーが登録されています。その場合は抹消してからでないと、追加登録はできません。

ここまでの操作は連続登録と同じです。

8) (一度ボタンから手を離し、) 室外リーダの「下ボタン」を再度押してアドレスを選ぶ。

リーダの上下ランプ表示(7項の表を参照)を参照し、個別登録または個別抹消したいアドレスを選びます。下ボタンを押す度に、表示はアドレス「1」→「2」→・・・→「8」→「1」→・・・の順で変わります。未登録アドレスの場合はランプは「点滅」し、登録済みアドレスの場合は「点灯」します。

9) 室外リーダの上ボタンを押してアドレスを決定する。

10) 登録済みのアドレスの場合、そのアドレスに登録されているIDキーのデータが抹消される。

ランプが点滅表示になります。

<個別登録する>

11) 登録したいIDキーをリーダにかざす。

\* IDキーは2m以上離してから1つずつ順番に10cm以内に近づけてください

12) IDキーが登録される。(ピッピッと音がします)

ブザー設定が音無しの場合は音はしません。

<個別抹消で終わる>

10秒間そのまま放置する

「個別抹消の完了」

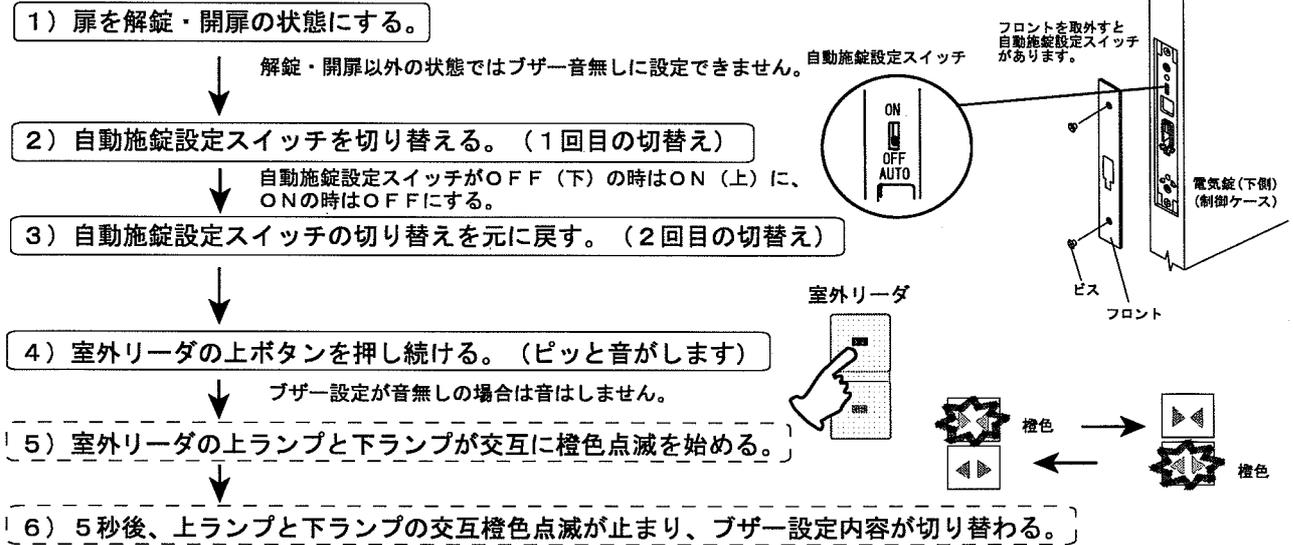
リーダの上ランプと下ランプは消灯します。

\* 登録・抹消後は正しく登録・抹消されているか確認してください。

\* 各動作は10秒以内に行ってください。10秒以上操作がない場合、登録・抹消が終了します。

■第3章 リーダ / 2. タッチリーダ  
4) ブザー設定

リーダ操作のブザー音を消したい場合は以下の操作にて『ブザー音無し』に設定してください。  
 ※初期設定では、ブザー音有りになっています。  
 ※施錠不良等の警告音としてのブザー音は、ブザー音無しにしても消えません。  
 ※設定操作時は電氣的施解錠はできません。



上下ランプによる設定表示 1秒経過後に、上ランプと下ランプは消灯し、設定が完了します。

- ブザー音：有⇒無 → リーダの上ランプと下ランプが赤色点灯
- ブザー音：無⇒有 → リーダの上ランプと下ランプが緑色点灯

■ブザー設定表示

リーダのランプ表示	緑色点灯 緑色点灯	赤色点灯 赤色点灯
設定	ブザー音 有	ブザー音 無

■ブザー音

		ブザー音有り	ブザー音無し
操作音	施解錠操作時のIDキー照合OK	ピッ	無音
	ブザー設定時のリーダ ボタン操作		
	IDキー登録(抹消)操作時		
	IDキー登録(抹消)操作時	ピッピッ	
	ブザー設定を登録した時		
	制御ケースにIDキーが登録された時		
警告音	施錠不良(初回通電後)	ピーツ	ピーツ
	解錠不良(リトライ終了後)		

■第3章 リーダ / 2. タッチリーダ  
 5) IDキー（タッチキー）による操作方法

5-1. 施・解錠動作説明

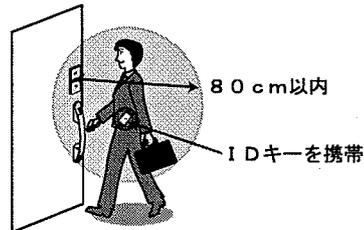
■解錠する

< 施錠状態の時 >

IDキーを携帯して室外リーダの下ボタンを押すと、電気錠が解錠します。

1) IDキーを携帯してリーダに近づく。

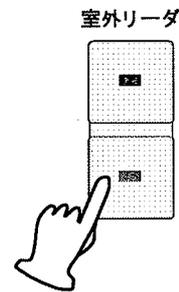
\* IDキーはリーダより約80cmの範囲に入るよう携帯してください。



2) 受信範囲内に入るとリーダのランプが点滅する。

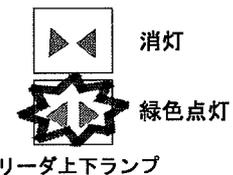
3) IDキーを携帯してリーダの下ボタンを押す。

ピッと音がします。（ブザー設定が無しの場合は音がしません。）  
 照合NGの場合は反応しません。



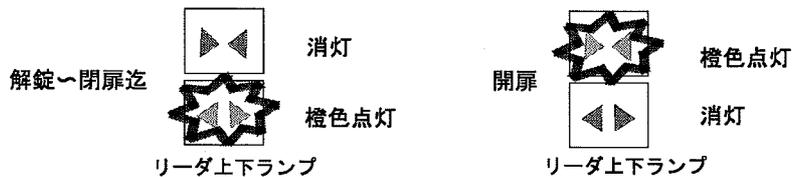
4) 電気錠が解錠する。

電気錠が動作中は下ランプが緑色に点灯します。  
 警備セット中は、警備セット出力が解除されます。



※自動施錠設定がONの場合

扉開閉後、または閉扉のまま約20秒経過後自動施錠します。



※自動施錠設定がOFFの場合

解錠を保持します。

■第3章 リーダ / 2. タッチリーダ  
5) IDキー（タッチキー）による操作方法

■施錠する

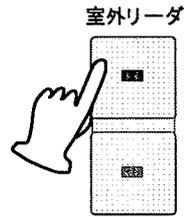
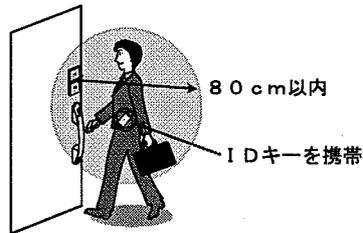
< 解錠状態の時 >

IDキーを携帯して室外リーダの上ボタンを押すと、電気錠が施錠します。

1) IDキーを携帯してリーダの上ボタンを押す。

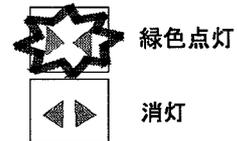
受信範囲内に入るとリーダのランプが点滅します。  
ピッと音がします。（ブザー設定が無しの場合は音がしません。）  
照合NGの場合は反応しません。

\* IDキーはリーダより約80cmの  
範囲に入るよう携帯してください。



2) 電気錠が施錠する。

電気錠が動作中は上ランプが緑色に点灯します。

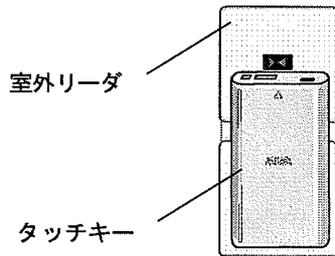


リーダ上下ランプ

■第3章 リーダ / 2. タッチリーダー  
5) IDキー（タッチキー）による操作方法

【 電池切れの場合の操作 】

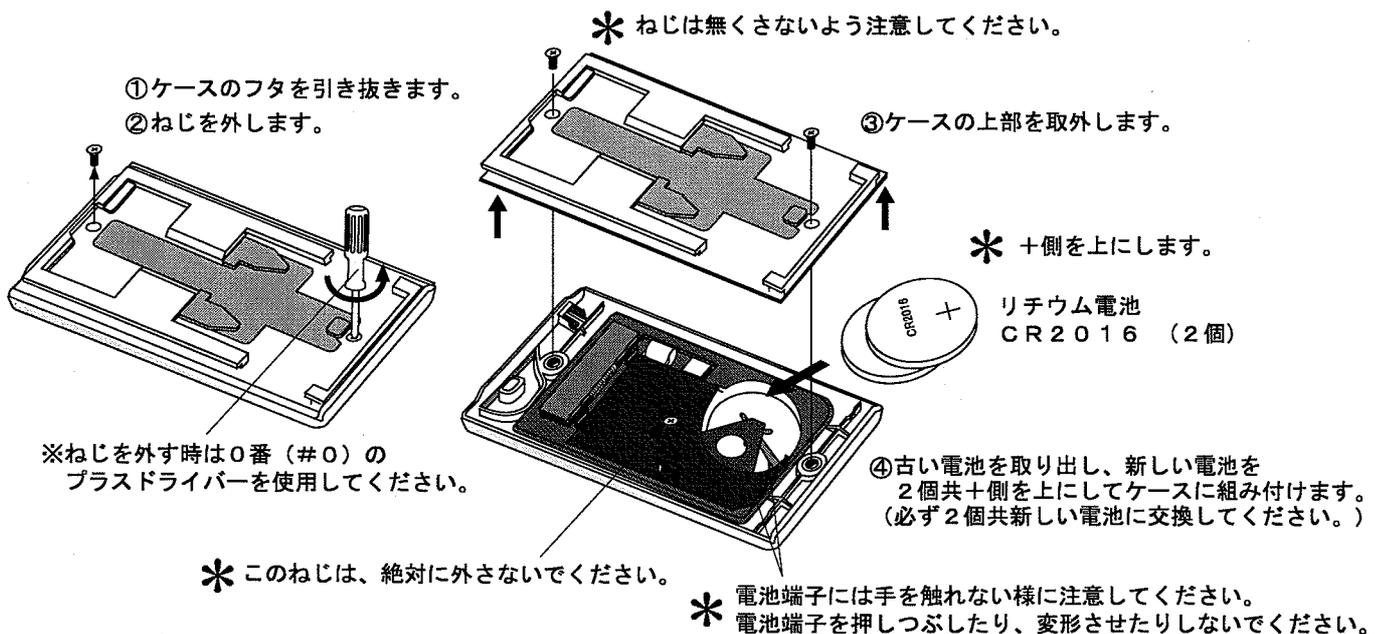
本機は、急な電池切れの場合の応急処置方法として「電池レス機能」を持っています。電池が切れた場合でも、IDキーをリーダーにかざす（接触させる）ことで、IDキーと室外リーダー間の送受信が可能となります。



- ① IDキーをリーダーにかざす。この時【左図】のようにして接触させてください。IDキーが斜めになっていたり、リーダーより離れていたりするとIDキーとリーダーが通信できず解錠（施錠）できない場合があります。
- ② IDキーをリーダーより離す。
- ③ リーダの下（上）ボタンを押して解錠（施錠）する。

■電池交換方法

- ・ボタン型リチウム電池CR2016型（2個）をご用意ください。カメラ店、家電店などでお買い求めください。交換する時は必ず2個共新しい電池に交換してください。1個のみの交換の場合、正常に動作しない場合があります。
- ・タッチキーの電池寿命は、通常の使用で約1年です。使用環境によっては、所定期間未滿に電池切れになる場合があります。定期的な電池交換をおすすめします。「作動距離が短くなってきたな」と感じたら、早めに電池を交換してください。
- ・お買い上げ時にタッチキーに内蔵されている電池はモニター用電池ですので、寿命は所定期間未滿です。



体に静電気を帯電させた状態で電池交換を行うと、電子部品が故障してしまう恐れがあります。

\* 電池交換時は、一度ドアノブ等に触り、静電気を逃がしてから行ってください。また、セーター等の静電気を帯びやすい服を着たまま行わないでください。電池交換は電子部品保護の為、必ず説明書通りに行ってください。

\* 電池を破棄する時は、必ずテープ等で接点部を絶縁してください。他の金属物と接触すると発熱、破裂、発火の原因となります。在住の自治体の規則に従って正しく破棄してください。